

地域需要創造型等起業・創業促進補助金採択者事例

貴山 圭子 (きやま けいこ) 氏 【地域需要創造型起業・創業】(東京都)

日本三大だるま市の1つ深大寺(東京・調布市)の地域活性化・雇用創出を目的とし、直径約20ミリのミニだるま(呼称:ちいだるま)など、だるまをモチーフとした商品の製造・販売・PRを行う

【事業テーマ】 ミニだるま製造・販売・PR実施による雇用創出・地域活性化

【設立日】 平成 25年4月21日 【創業の場所】 東京都調布市

【創業を志した経緯・きっかけはなんですか？】

ピアノ教室の生徒や、周りの主婦達のアイデアから、元気な足で歩くキャラクターの「だるちゃん」が生まれ、その「だるちゃん」に皆でやりたいことを投入して、ものづくりやイベントを企画し住んでいる深大寺を面白い街にしていこうとスタートしました。そこからボランティアの活動で築いてきたものをビジネス化し、より多くの方と実利ある結果を享受できるようにと思ったからです。

【現時点での事業展望を教えてください！】

調布にある福祉作業所の方々や調布在住の主婦への有償労働の機会を多く作るだけでなく、市内事業所とマッチングしたユニークな商品作り、また「だるちゃん」を使ったライセンス化も狙い、調布がだるまの街であることが広まり、深大寺界隈への訪問者増加による地域活性化に貢献していきたいです。
また、だるまの精神「七転び八起き」を世界に発信していきたいと考えます。



【創業補助金活用のために支援を受けた機関】

(認定支援機関) 多摩信用金庫 調布北口支店

(支援内容) 事業進捗により、都度必要資金の対応と月1回のモニタリング等